座談会

回生もコースも異なる4人に、
受験時代や市大での生活について
話っていただきました。

受験時代

——受験時代はどうしていましたか？

すずまゆ：私は、塾にこもって勉強してました。家じゃ集中できへんから。

とくと：僕もです。塾にはいろんな高校の生徒がいるぶん競争もできますし。毎日夜10時くらいまでやってました。

ともひろ：僕は高校に自習室があって、夜7時くらいまでやってましたね。

みのちゃん：私も高校です。直前期は朝から夜まで勉強してました。

とくと：直前期は、まとめノートを作って間違ったところを書いてました。

ともひろ：僕は模試を振り返って、どれだけ伸びたか確認してました。

——息抜きは何をしていましたか？

とくと：塾の友達とコンビニで買い食いしたり、ちょっとしゃべったりしました。

すずまゆ：私は寝てました　笑。体調を崩さないように気をつけてましたね。あとは、甘いものがないと生きていけなかった　笑。

とくと：わかる。毎日ミルクティーを飲んで、1年で10キロ太りました　笑。

みのちゃん：私は受験終わったら痩せました　笑。あと、受験期に猫が毎日一緒に寝てくれたのが癒してでした。

——受験のとき、モチベーションはどうやって上げていましたか？

すずまゆ：私は、オープンキャンパスでもらった文学部案内冊子を読んで、大学入学後の姿とかイメージしてました。

とくと：僕はライバルを勝手に設定して、競争することでモチベーションあげてました。模試とかで勝ったりしたら、「越えたぞ！」みたいな　笑。

ともひろ：僕は、大学の資料をずっと机の傍らに置いてましたね。入試の当日もその資料を持っていきました。

みのちゃん：私は勉強時間を記録するアプリで、達成感を味わってました。

サークル・部活アルバイト

——サークル・部活はどこに所属していますか？

とくと：応援団の団長をやってます。今年は、府大戦（大阪府立大学との、色々な部活の総合勝敗数を競う大会）に久しぶりに勝って嬉しかったです。三商大戦（神戸大学・一橋大学との大会）では、一橋大の応援団との交流会を3泊4日で行ないました。あと、フットサルのサークルを自分で立ち上げました。メンバーを集めるのが大変でしたが、今は後輩が頑張ってくれています。

すずまゆ：私は、スカッシュのサークルに入ってます。室内でやるテニスのようなスポーツで、やったことなかったけど、珍しくて興味がわいて入りました。

ともひろ：ラクロスをしてました。いろんな大学との試合ができて楽しかった。

みのちゃん：古都散策有史会というサークルに入ってます。昔からお寺とかに行くのが好きだったんですけど、サークルの中には古都好きの人がたくさんいて楽しいです。

——アルバイトは何をしていますか？

とくと：今は居酒屋のランチの時間だけ働いています。バイト代を貯めて、卒業旅行費用にあてたいです。キャンピングカーを借りてアメリカ横断する計画を立ててます。最後はラスベガスで、資金を取り返す、みたいな　笑。

一同：おお～！

ともひろ：僕は塾の講師です。小学生から高校生まで教えてて、とても楽しいです。

すずまゆ：私も塾でした。やっぱり小学生の子は可愛いですね。

みのちゃん：通ってた高校で、自習監督のバイトをやってます。質問対応とかもします。

大学生活

——大学に入って、一番驚いたことは何ですか？

みのちゃん：思ったより忙しいことですかね。大学生って、もっとのんびりできると思ってました。色々と責任が重くなりましたね。

すずまゆ：過ごし方が自由になったぶん、責任は重いよね。

とくと：サークルの団体数が多すぎること。（注：大阪市立大学のサークル・部活は、二〇〇団体以上）何でもあって、大学に入ったときはすごくワクワクしたな。

ともひろ：学内に、馬術部の馬がいること。背が高いから結構怖くて。体験入部に行ったときは、肘を噛まれたんですよ　笑。

すずまゆ：大学の先生との距離の近さに驚きました。こんなに近くなれるんや！　って。たとえば、先生にメールを送ったら、すっごく丁寧にお返事してくれたりとか。

ともひろ：僕は、先生とLINEしてますよ　笑。

——大学生ならではの体験を何かしましたか？　また、してみたいことはありますか？

すずまゆ：青春18きっぷで色々旅をしました。琵琶湖を一日で一周したり。

みのちゃん：旅行良いですね！　長期の旅行は憧れます。

ともひろ：僕は、スキーとかスノボとか、冬のスポーツに挑戦してみたいです。

とくと：僕は、金髪や茶髪にしました。髪の毛を染められるのは、大学生のうちだと思うので。

みのちゃん：髪、染めてみたいなあ。

すずまゆ：大学生ならでは」といえば、1回生の春にカナダに1ヶ月留学しました。旅行気分でめっちゃ楽しかったですよ。英語のリスニング力も上がりました。

ともひろ：僕もカナダに1ヶ月留学しました。観光地に行ったり、ホームステイ先の家族と一緒にアイスホッケーの試合を見に行ったりしました。これからもっと勉強して、もう一回、今度は長期の留学に行きたいですね。

——受験時代はどうしていましたか？

すずまゆ：私は、塾にこもって勉強してました。家じゃ集中できへんから。

とくと：僕もです。塾にはいろんな高校の生徒がいるぶん競争もできますし。毎日夜10時くらいまでやってました。

ともひろ：僕は高校に自習室があって、夜7時くらいまでやってましたね。

みのちゃん：私も高校です。直前期は朝から夜まで勉強してました。

——大学に入ってライフスタイルは変わりましたか？

とくと：特に下宿だと、時間の使い方はかなり自由になりましたね。

すずまゆ：朝も1限の授業がないときはゆっくり過ごせます。

みのちゃん：今は毎日1限があって早起きですね。

すずまゆ：私は、行動範囲が広がりましたね。天王寺は庭です　笑。

みのちゃん：遊び方も変わった。高校生のときはカラオケばかり行ってたけど、今は友達と行く外食にこだわってます。

——大学の勉強は楽しいですか？

とくと：専門の勉強が楽しいですね。僕は日本史コースなんですけど、高校とは違って、史料を読み解いて自分で考えたり、グループで意見を出し合ったりします。

すずまゆ：大学の勉強は、どんどん興味が広がるし、普段の疑問がそのまま学びの対象になります。しかも、同じ地理学コースの友達とは興味が同じでわかり合える。

とくと：確かに。

ともひろ：僕は専門のフランス語が、勉強するごとにできるようになっていくのが楽しいです。GC副専攻では、留学の効果をより高めるための授業を受けています。副専攻では他学部の友達もできるし、やりがいがあって楽しい。（注：大阪市立大学にはCR（コミュニティ再生）とGC（グローバル・コミュニケーション）の2つの副専攻があります）

とくと：今一番楽しいことは、やっぱり応援団かな！　苦しい思いをして自分がやったことが、成功してかえってくるのは嬉しくて、楽しいですね。

すずまゆ：私は専門の授業かな。同回生と仲が良いです。夏休みに4泊5日で調査したり、インタビューしたりするんですけど、みんながいるから乗り越えられる。

ともひろ：僕も専門の授業が楽しいですね、コースの友達にも恵まれて。

みのちゃん：私は、オープンキャンパスの企画スタッフをしているのが今一番楽しいです。高校生のときは、自分の意見を言うのが恥ずかしかったけど、企画のミーティングでは皆もガンガン意見を言うから、私も意見を言いやすいし、大変だけど楽しい。

すずまゆ：私も1・2回生のとき文学部案内冊子の編集スタッフをしていました。いい経験になったな。

とくと：僕は一番楽しかったことは、銀杏祭（学園祭）ですね。かなりの規模でいろんな団体が催し物をしています。学校が文化祭で一体となるっていう感じがしますね。

ともひろ：去年は僕、仮装大会で優勝したんですよ！　侍の格好して　笑。

みのちゃん：え～！　仮装大会とかあるんですね！　おもしろそう。

ともひろ：優勝景品はカニでした。美味しかったです　笑。

とくと：大学祭は景品もすごくて。宮崎牛とか自転車とか。

ともひろ：豪華ですよね！　芸能人も来ますしね。

——大学の人付き合いで心がけていることはありますか？

とくと：やっぱり大学の友人関係って、高校よりも希薄になりがちで。高校やとクラスがあったけど、大学にはないからね。友人に会ったとき、挨拶だけになりやすいけど、もう二言三言話すことを心がけています。

すずまゆ：私は逆に、1回生のころは仲良くなかった人が、専門の授業を通してどんどん深い付き合いになったこともあります。だから、どんな人とも仲良くしようと思っています。

みのちゃん：私は、自分から誘おうってのを意識してます。ご飯行こうとか。

ともひろ：自分から働きかけるのが大事ですよね。

とくと：応援団では、今年から交流会を増やすようにしています。僕たち応援団が、体育会の架け橋になりたくて。

一同：いいですね～。

——大学生活を楽しむコツは何ですか？

とくと：何事においても全力ですることですね、勉強も部活も。

すずまゆ：やりたいことは全部やること！　悔いを残さないように、体調を崩さない程度にやりたいことをどんどんやる　笑。

ともひろ：僕は、何か一つやり続けることですね。続けるって大変ですけど、そこでいろんな出会いがありますし、見えてくるものがあります。僕がやり続けていることはフランス語です。

みのちゃん：自分から何でもやろうとしなきゃ、って思います。大学って、自分から動いていかないと何も起こらないですもん。

——読者（受験生）のみなさんに一言お願いします。

すずまゆ：志望校は、しっかり考えてほしいなって思います。第一志望だけじゃなくて、第二・三志望の学校だからこそ、行きたいところをしっかり選んでほしいです。

とくと：高校生活もしっかり楽しんでほしいですね。高校でしかできないこともたくさんあるので、大事にしてほしいです。

ともひろ：諦めないことです。最後は、自分がどこまで頑張れたかが当日の結果を決めるんじゃないでしょうか。チャンスがある限り、諦めずにやり続けてほしいです。

みのちゃん：私は受験時代、大学って楽しいんやろうな、っていろいろ想像してたんですけど、それを超えるくらい楽しいよ！　っていうのを伝えたいです。それを楽しみに、勉強頑張ってください。

例年、5月には「ボート祭」というイベントが行なわれています。100年以上も続く、大阪市立大学の伝統行事です！

例年、4月に新入生歓迎のための「ふたば祭」が、10月末～11月初めに学園祭である「銀杏祭」が行なわれています。